

トップアスリートに聞く ①



佐藤 琴美さん

●Profile 大船渡市出身。大船渡中時代に日本フェンシング協会の「アスリートパスウェイの戦略的支援事業」認定選手(全国で6人)に選ばれる。フェンシング部のある高校に入学するため一関へ。趣味は映画鑑賞。

支援してくれた人たちに
恩返しをしたい

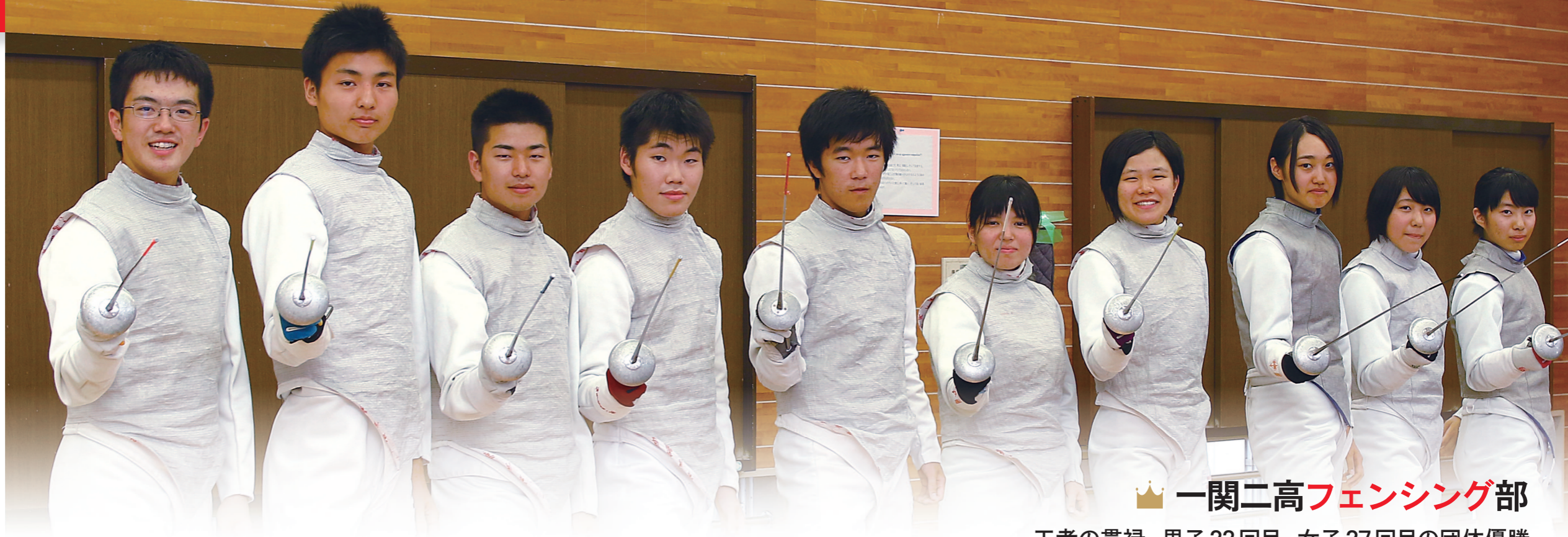
フェンシングをするため、4月から一関に来ました。

憧れの選手はナショナルチームの下大川綾華選手。一度だけ一緒に練習したことがあります。明るくて誰にでも親切なところが素晴らしいと思います。彼女のような選手になるため、人とのコミュニケーションや積極的な行動で「人間力」を高めたいです。

今の目標はアジア選手権と世界選手権に出場すること。自分の活躍で、支援してくれた人たちに恩返しをしたいと思っています。

【主な大会成績】

- 2016年全国中学生フェンシング大会エペ(16年9月)…第9位
- 2016ヨーロッパカデサード大会(16年11月)…日本チームとして優勝
- 2017年JOCジュニアオリンピックカップ選手権大会(17年1月)…第21位



一関二高フェンシング部

王者の貫禄。男子33回目、女子37回目の団体優勝



木村 里奈さん
Kimura Rina

一関二高・3年

女子・サーブル優勝

諦めずに強気でプレーし、優勝を勝ち取りました。インターハイでは相手の素早い動きにも臨機応変に対応し、迷いを捨てて強気にプレーします。



佐藤 琴美さん
Sato Kotomi

一関二高・1年

女子・エペ優勝

目標はベスト8。試合を想定して、攻撃のタイミング、接近戦やフレッシュの精度を高める練習をしています。悔いの残らない試合をしたいと思っています。



阿部 芹奈さん
Abe Serina

一関二高・3年

女子・フルーレ準優勝

先輩に憧れて高校から始めたフェンシング。決勝で負けて悔しかったけど、まだフェンシングができるという喜びが大きいです。ベスト8を目指します。



千葉亜紗美さん
Chiba Asami

一関二高・3年

女子・フルーレ優勝

接戦の末につかんだインターハイの切符。相手との間合いと自分が仕掛けた後の動きを重点に練習しています。実力を出し切って勝ちに行きます。

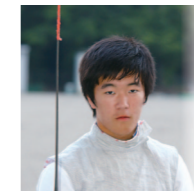


千田 和斗さん
Chida Wato

一関二高・3年

男子・サーブル優勝

失点にも冷静に対処し、予選から全勝で勝ち上がることができました。相手の弱点を見極め、練習で培ったフットワークと早く重い剣さばきで優勝を目指します。



佐藤 龍さん
Sato Ryu

一関二高・2年

男子・フルーレ優勝

小学1年からフェンシングをやっています。気を緩めることなく実力を出しきって優勝しました。昨年の成績を超えるよう一戦一戦集中して戦います。



阿部 風慎さん
Abe Kazuma

一関二高・2年

男子・エペ優勝

初めてのインターハイ。相手の剣を正確にとらえ、素早く突く練習をしています。支えてくれる人たちの期待に応えられるよう、自分の技術を全てぶつけていきたい。

フェンシング部の練習は声出しから始まる。「おはようございませう」「お願いします」「ありがとうございます」のあいさつ訓練と「はい」の返事を全員が大きな声で放つ。腹から声を出すことで気持ちの高め

精神と肉体を鍛え
技術を磨く

今年で創立110周年を迎えた一関第二高等学校。その節目の年に、13人の選手が偉業を成し遂げた。第69回県高等学校総合体育大会フェンシング競技の団体戦で男女共に優勝。個人戦も男女全ての種目で優勝を飾り、全種目を文字通り完全制覇した。

同校の団体優勝は男子が4年連続33回目、女子が3年ぶり37回目。昨年は全国大会個人戦で男子エペが5位、女子サーブルが5位という好成績を残した。彼らの強さの秘けつはどこにあるのだろう。

絶対王者の貫禄
一関二高フェンシング部

「選手の強さは『思い』に比例する」と言い切るのは同部顧問の鈴木千晶先生。選手たちは「全国制覇をしたい」という強い思いを胸に試合に挑む。その思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。県予選を制し、全国に挑む13人の剣豪たち。主将の高橋賢悟君は「先輩たちの思いを背負い、総力戦で全国に挑みます」と意気込んだ。

「選手たちの思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。」

受け継がれる思い
全国制覇への意気込み

「選手たちの思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。」

「選手たちの思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。」

「選手たちの思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。」

「選手たちの思いは、後輩たちに脈々と受け継がれていく。この思いの連鎖こそが同校フェンシング部の強さの秘けつだ。」